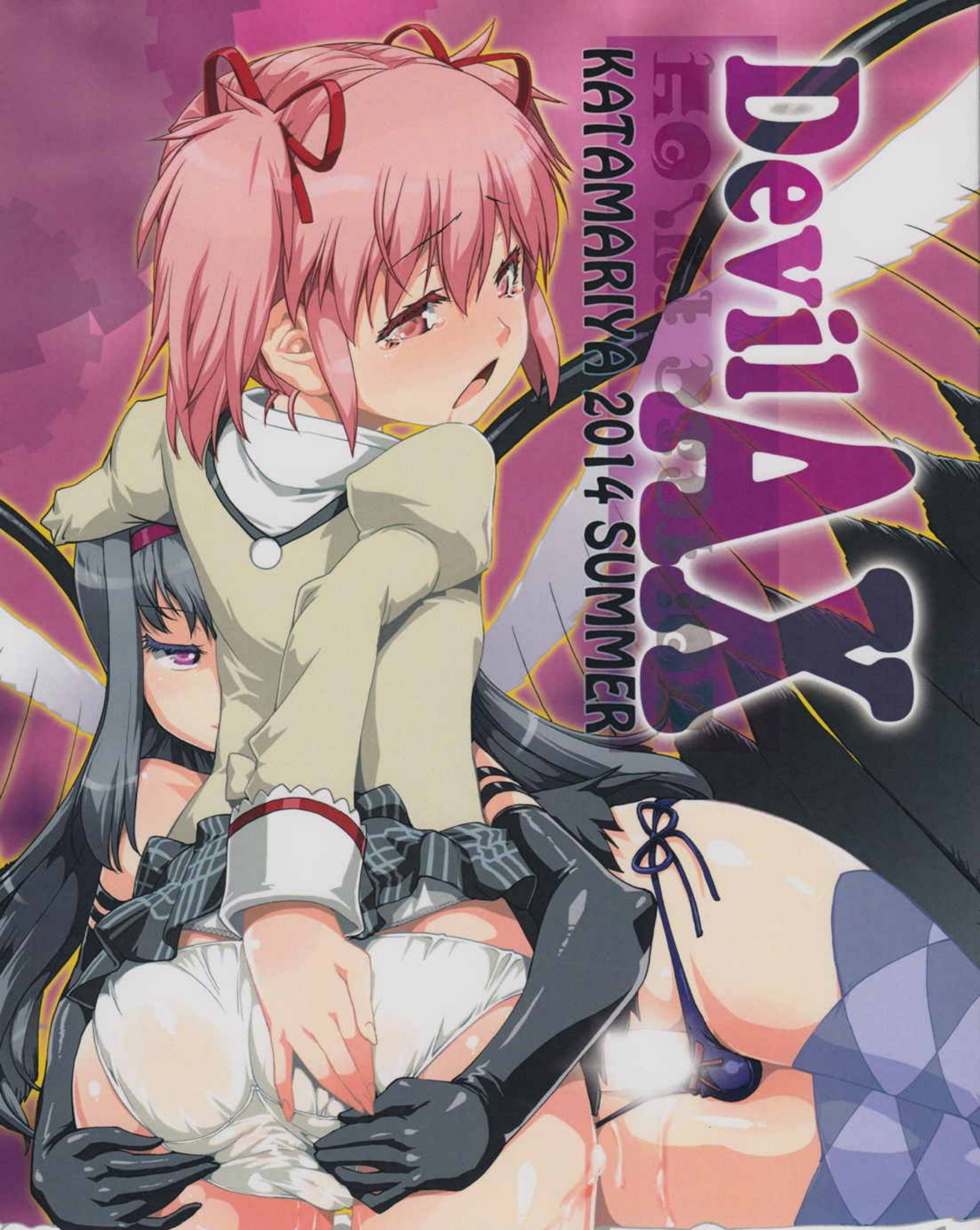
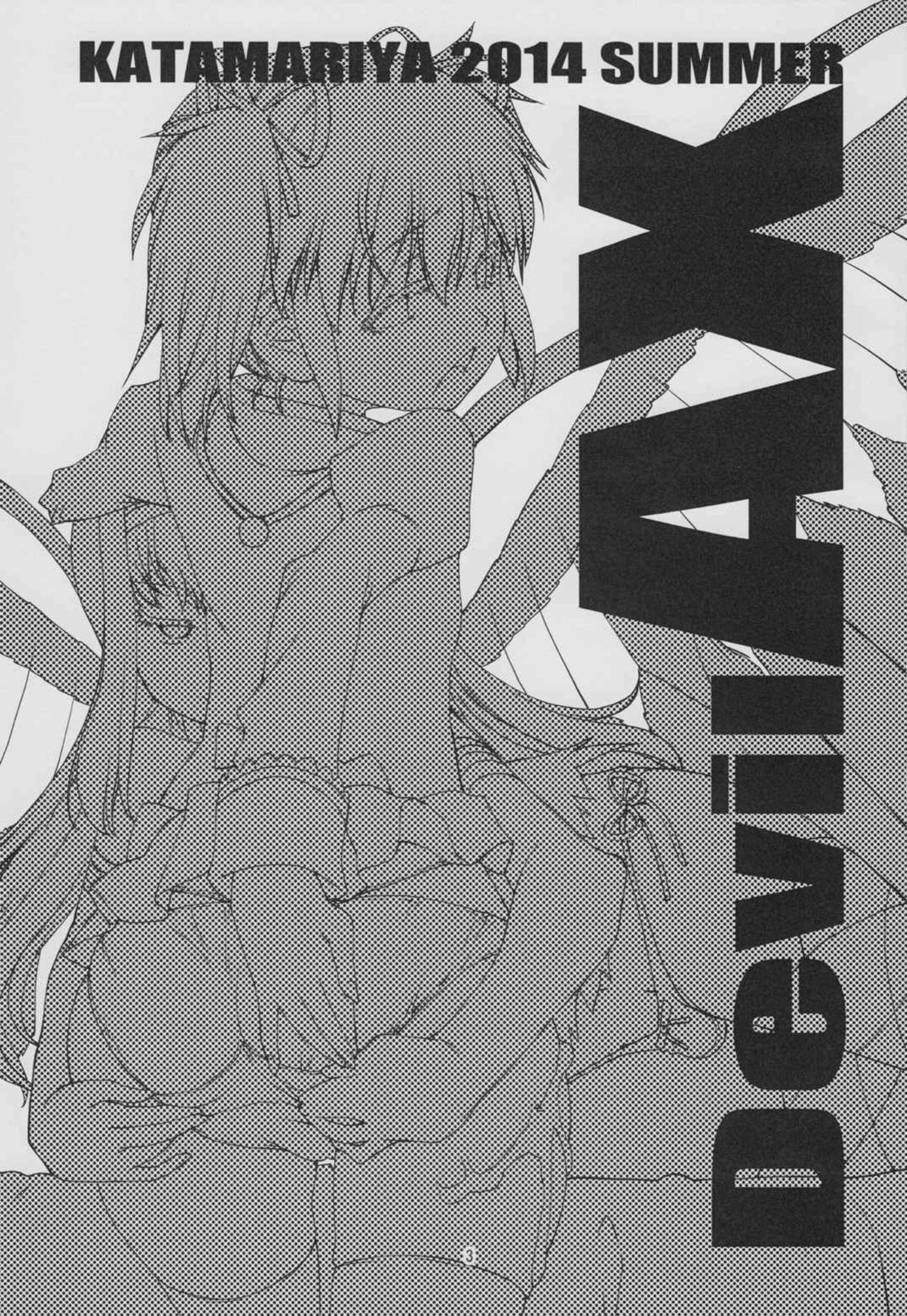
DEAD OR ALIVE

KATAMARIYA 2014 SUMMER



FOR ADULT ONLY

KATAMARIYA 2014 SUMMER



本書の内容の無断転載（WEB上を含む）
複製・改竄等は禁止です。
本書は成人向けの内容を含んでいます。
18歳未満の方の購読はご遠慮ください。
現代アートへの盗用・トレース盗用は固くお断りします。

2014 http://nama.eek.jp/

私はあの子たちとはもう違う許されざる存在なのに

ガガーン

私は何をやっているのかしらね…

まどかを監視するため…

それだって方便にすぎない

ぬ～

おまけにぴと

ま…
まどか…

えへへ
ちょっとびっくり
させすぎちゃった
かな

ねぇ
ほむら
ちゃん…

……

もしかして
迷惑だったかな

ぺた

ぺた

そんなことはないわ…
誘ってくれて嬉しいわ
まどか…

よかった

ちょっと
強引だったかな
反省してたから…

あんまり
はしゃぐと
あぶないわ
まどか…

へーきだよぁ

うぇひひ

ひっ!?

ぎゅ

ほら…
言わない
ことじゃ
ないわ

ほむら
ちゃん…

あ…
ありがとう

いいえ
わたしは
まどかが
無事なら
それで…

え…？

は…はやく
隠して…！

ほむらちゃん…

うぅん…

平気…

周囲は誰も
いないよ…

ほむらちゃん
以外誰も見て
ないから…

わたしは…

ほむらちゃんになら…

まどかっ…あたってるわ…

うん…

あてるんだよ…？

きゅっ♥

ooooo

あ…っ…

……！

ほむら…ちゃん？

なにか…硬い物が…

あ……

わかったでしょう？
私は…人では…
ないのよ…

安易に近づ
いてはダメ
なのよ…

ほむらちゃん…

は…はしたない
真似はよしなさい
まどか

…うん…
知ってた…

それでも私は…
ほむらちゃん
にならら…って…

どうしてかな…
転校初日に…
気遣ってくれた
からなのかな…

それとは違う
理由で私は…

何か説明出来ない
理由で…

わたしは
ほむらちゃん
と…

ほむらちゃんと…
Hな関係に
なりたいって…

う…

みちっ

ずっ

ぷるるん

ああ…っ…

ずるんっ

だから…

いいんだよ…？

まどか…

これ…
私の見て…

Hな気持ちに…
なってるんだよね？

まどか…
あなたはわかって
いないわ…

私がどれほど
「許されざる存在」
なのかを…

いいわ…
教えてあげる…

悪魔という
ものの
おぞましさを…

ほむら…
ちゃん…

ドキ…

あなたに真の
悦びは与えない…

ちょこ

ちょこ

禁忌の蕾だけを…

ぐりゅ

ぐりゅ

ぐりゅ

無惨に奪って
あげる…

ぜゅうう

ぜゅうう

ぜゅうう

ひぁあぁ

ぁぃ

どうしたの
まどか…

お尻の穴を
舐められて
いるのに

こんなに
はしたない
汁を溢れ
させて…

ぢゅく

ぢゅく

ぢゅく

いけない
コね…

だ…だって…
ほむらちゃん
が…あ…

ほむら
ちゃぁんっ

うっ…

ビクンッ

ずちゅっ♥

らめぇ
強く握っちゃ…

…っ…

そっ…そうよ…
それがこの狭い
穴にねじ込まれる
のだから…

唾液でたっぷり…
濡らしなさい
まどか

はぁ・ま…

でろっ

これが…
お尻に…

ビキ

ビキ

うあぁぁ…

まどかっ
まどかが
わたしの…
はぁあっ

うん…

おぉ♥

ぷろ♥

ちゅ…♥

うん…
いっぱい
濡らすね…

ちゅっ
ちゅっ
ちゅっ♥

そうよ…
よく濡らし
なさい

さもないと
痛い目を
みるわ…

ダメ…
まだダメよ…っ
まどか…
はぁ…
あ…んっ
ぐぐぐ
けっしてあなたを
傷つけない…
ように…
ぎゅっ
ひゃんっ

ん…ちゅぱっ…ちゅるっ…ちゅるるっ
は…ぅっ
ビクビク
ほっ…ほぉ
ほんとうちゃんっ

ぬぽぁ～っ
ほらまどか
お口が止まって
いるわよ
ヒクッ
う…うんっ…
もっと…
お口全体で…
ぉ～ぃ
んっ
はぁ～っ

もっといっぱい
濡らしなさい
ぎゅぷ
ぎゅぷぷ
ぎゅぷぷ

ぬっちゅ
ぬっちゅ
まどかっ…
あなたいつの間に
そんな…大胆な…
はんっ
ふーっ
らめぇ
出ちゃうっ
んっ…♥
これが…
ほむらちゃんの…
せーし…
ドロッ
熱…い…よ…
ま……
あ…は…
かけ…
まだよ…っ…
そう
これは…
潤滑油
がわり…
それを棒に
塗りたくり
なさい…
あ…
せーし…
塗る…
ぐちゅぐちゅ

うん…
はぁ…♡
ぬちょ
ぬちょ
ねちょ
はぁ…♡
これで…
いい？
ぬぽぉ…♡
まどかが…私のグロテスクな棒に汚液を塗りこんでる…
またイッ…
はぁ…♡
また出てきたよ…？
どろ～
びくっ
びくっ
そうよそれを自分のお尻にもすり込みなさい
ぬちょ
お尻に…
ほむら…ちゃん…
ぴちゃっ♡
ぢゅくっ♡
ちゅぷっ♡
うん…
これで…いいかな…？
いっぱい…
ひくっ
ん♡
まどか…
まどかぁ…
挿入れたい…深くまで蹂躙したい…！
い…いいわ…岩壁に手をついて…
お尻を高く上げなさい

こう…だね…？

ぬぽ♥

ぐぐぐ～～♥

いいよ…
ほむらちゃん…

きゅんっ♥

きゅんっ♥

いいの？
本当にわたしは…！

お尻の穴なら
まどかの純潔を
汚さないなんて…！

詭弁なのに…
でも……ッ…

入って…

悪魔を
誘惑した
こと…

後悔
なさい

わたしの
イケナイ穴に…
ほむらちゃんを…
挿入れて…？

は…♥

は…♥

は…♥

力を抜き
なさい…
切れる
わよ？

ん…

ぐぐっ

は…♥

みちみち

ああああ
まどかに

まどかの
体内に…

ぷちゅちゅ♥

んんん…

ゴリゅんっ♥

はひぃ♥

あ…
ダメ…
びくっ
ぞくぞく
うぁん…
びくん
あ…!
あ…!
あ…!
まるかな
あぁ…
ひゃっ?
ビュー
ビュー
ゴポゴポ

あつ…
ぶるるっ
まるるよ
ほむらちゃ…あ…
びくん
あ…
あ…
びくっ

すごい…
熱くて
ぬるぬる…
こんなに…
スムーズに
動くように…
もう全然
平気だよ…
ぬるるっ
くね
くね
あ…
あ…
ほむらちゃん…
おなか…熱い…
はくっ
びくっ!!
びくっ!!
こんなにっ
いっぱい
ぬぷぬぷ
できるのぉっ
ぬぷぷっ
ぬぷぷっ
ぬぷ
ぬぷぷ

快感に飲まれてはダメ

私の悦びなど要らないまどかを…悦ばせなければ

そう？これで終わりだと思って？

ほむらちゃん…

わたし…これ以上メチャクチャにされちゃうの？

そうよ…直腸はおろか…

ぬ！

ほ…

ずず

ドキ

ドキ

その先…

S字結腸まで…

みちみち

ぐぐ

ぐぐぐ

ムキッ

犯し抜いてあげる！

ゴリゴリゴリ

at!!!

ヒィ！

ヒィ！

ヒィ！

フフフ…
どうかしら…っ
まどかぁ…
感じてる
のかしら？

ぱんっ♥

ぬちゃ

ぬちゃ

ぬちゃ

ぬるぬる

ほあ

ひうぅ♥

はふぅ♥

ふぅ♥

うんっ
ほむらちゃん
凄いよっ

ほむらちゃんの
お○○ちんッ

ズプ

ズプ

ズブ

ゴッ

ポトッ

おッ♥
ヒデッ

お尻の穴で
感じちゃって
るよぉおっ

プシィッ

プシィッ

いけないのっ
いけない子
だよぉおっ

ぱちん

ぱちん

ぱちん

まどか
すごいわっ
押し込む
度にHな汁が
噴出してっ

いけないコ
だわっ

ほむらちゃんっ

ぷるん

くちゅ

くちゅ

くちゅ

くちゅ

いけないコなのっ
自分でくちゅくちゅ
弄っちゃうのっ

いいの？
まどかは
私でいいの？

ひぁ♥

はぐ

んぁ♥

ちくびッ♥

ヒッ♥

私はあなたを…
引き裂き意思を
踏みにじり…
今また穢して
いるのに…

ぴたん♥

ぴたん♥
ぴたん♥

ビクン
ビクン

ズッ
ズッ
ズッ

ズッ
ズッ

自分で
擦っちゃうっ
女の子ち○ちん
擦っちゃうっ

ひぁッ

あッ

ほむらちゃん
しっかり

ほむ

おぁッ

そして
私は…まどかを…
まどかを
どうしたい？

ユサ
ユサ

いぐッ

まどか…
まどか…

中でっ
ほむらちゃんが
暴れてっ

ひぎぃぃ

ピシャ

じょろろろ

ごーん

ごーん

ごーん

ずりゅんっ

もぉ…

わけが
わからない
のぉ…

Hなお汁？
おしっこ？

だぱ

あ…

ああ…
わたしの棒と
玉を伝って
滴り落ちる
熱い液体は…

まどかの…
おしっこ…
おしっこ
なのね！

ずりゅんっ

ピッピッピッ

とまらない
よぉ…
どうしよう
ほむらちゃん…

あはぁ♡

がぽぉあ♥

ぬぽっ

もう…
ぱっくり
開いた
ままだよ…

いいのよ
まどか…
あなたは
あなたのまま

ごめんね
Hで
ごめん…

それで
いいのよ

ダメ…っ
だめぇ…
もう何も
考えられないっ
はひー
まどか♥
まろかぁ♥
はひー
うぁー!
ぁー!
ほぉッ♥
ほむらちゃんっ♥
腰を動かすことしか…
あ♥
あ♥
がくん
がくん
ぢゅっぽ♥
ぢゅっぽ♥
ぢゅっぽ♥
でもイく前におねがい…
キスして…
…ほしいな…
いいんだよほむらちゃん…
はぁ♥
はぁ♥
はぁ♥
はぁ♥
はぁ♥
いっぱい気持ちよくなって…
はー♥
はー♥
はー♥
はー♥
はー♥
ぢゅぽぢゅぽぢゅぽぢゅぽぢゅぽ

あぁ♥

は…♥

ふ…♥

ねろっ♥

まどかが愛おしい…

愛しい…

狂おしいほどに…!

ぺろっ♥

はぶ♥

ちゅくちゅく

ぺっ

ぺっ

ぺっ

そうだわ…私はもうとっくに…

ぺろっ♥

ちゅくちゅく

ぎゅうううう

ほむらちゃんっ

ほむらちゃぁん

がきっ

まどかぁっ

ほむらちゃんっ♥

ビクビク

スキッ スキッ スキッ

ぐしゃ

あぁ…♥

あー…♥

とっくに狂っていた…

ああ…まどか…
なんて幸せそうな顔…

そうだわ…

あなたが
幸せなら
私は…

どんな仕打ちを
受けたって
きっと…

結果まどか自身が
私を殺しに来たとしても…

まどか…

あなたの
幸せを守る
ためなら…

あなた自身ですら
敵に回したって
かまわない

あ…あ…

はい…

ひくん♥

炎天下で
調子に乗り
すぎたわ…

どうしよう
真っ黒に
なっちゃった…

んんっ
あはぁっ
まだ…まだ…
いけるよ
ほむら…
ちゃんっ…
何度でも
何度でもっ
やぁっ
お尻
ばっかり…
注げる
よぉっ
お腹が…っ
破裂しちゃ…う…
ゴポォ
やめっ…
ずっと…
ずっと
待って…
たんだ…
もん…

2013年冬コミ発行
『デビるーず』より
一部を再掲

ほむらちゃんも
感じて…
くれてる？

ヒ…

ムヒ♥

それとも
お尻の穴は…

ゴッ

ゴッ

ゴッ

ヒク

ヒク

ヒク

気持ちよく
ない？

ズキ

ズキ

ズキ

私は
うれしいよ？

ほむらちゃんの
どこだって
気持ちいい…

そんなの…
答えは決まってる

だけど…

はぁあ♥

あ…

あぁ♥

あ…

ああ…

まどかは
私から…

私自ら
欲しいと
言わせる
つもり
なんだ…

まどかが
欲しいと…

ヒク

言えるわけない
じゃない…

まどかを欲する
権利なんか
あるわけない…

まどかを
穢してしまった
わたしに…

あ♥

ビシャ

ビシャ

ビシャ

ビシャ

ビシャ

ビシャ

あなたと
私は
永遠に…
もう…

はぐっ♥

ぴくっ♥

ねぇ…
ほむら…ちゃん…

見て…

オチにちょろっとだけ出てきた
日焼け悪魔さん異様にエロいな
とか思ったので
おまけで描いて
みました。

ハッ
まだ叛逆のＢＤ開封してなかった！

カネツキ　マサヨシ

あとがき

ドーモ、しなまです。
突然の思い付きに近い形でまどほむアナルックス本です。
ていうか「アナルックス」っていう単語がツボッただけ
という可能性が高い。
一応2013年冬コミで出した「デビるーず」の前日譚という
位置づけではありますが、書くときに「デビるーず」を
一切読み返してないというアレな作りですのでなんらかの
齟齬がある可能性ありますけどお目こぼしいただけたら。

んではまたどこかで。
２０１４・０８・１７　しなま

DevilAX

おくづけ

発行者：かたまり屋

発行日：2014/08/17

コミックマーケット86

印刷所:ポプルス様

代表者:カネツキマサヨシ
fujifuji@be.wakwak.com

かりた屋

2014